

1 (月)	かみさま けいやく ほうこう もくひょう あ 神様の契約、方向、目標と合えば
	出3章10～20節 かみ おお 神は仰せられた。「わたしが、あなたとともにいる。これが、あなたのためのしるしである。このわたしがあなたをつか たみ みちび だ やま かみ つか 民をエジプトから導き出すとき、あなたがたは、この山で神に仕えなければなら ない。」(12)
	Remnant は、かみさま けいやく にぎ かみさま ねが ほうこう したが 神様がくださった契約を握って、神様が願われる方向に従って いきましょう。かみさま ねが ひと い もくひょう も 神様は、Remnant を通してほかの人を生かす目標を持っておられ ます。Remnant がかみさま けいやく ほうこう もくひょう あ 神様の契約と方向、目標と合うときは、必ず働きが起ります じじつ とお かくにん す。この事実をモーセを通して確認してみましょう。
	め かみさま わたし けいやく あ はたら はじ かみさま ち 1つ目、神様と私の契約が合うとき、働きが始まります。神様が血のいけにえ の契約を(出3章18節)モーセに与えられました。ところが、そのときは、モー せと契約が合いませんでした。神様がモーセを呼んで行こうとされたそのとき、 死の前でモーセが悟って働きが始まりました。(出4章24節)2つ目、神様の ほうこう わたし けいやく はたら お 方向が私の計画になるとき、働きが起ります。モーセが荒野の道を進むとき、 かみさま さむ か はしら あつ くも はしら まも 神様が寒いときは火の柱で、暑いとき雲の柱で守ってくださいました。また、 しゅ つか おく まえ あと まも 主の使いを送って、前と後から守られました。3つ目、神様の目標が私の生活 になるとき、働きが起ります。だれがなんと言っても、出エジプトすること とカナン ち はい かみさま けいやく の地に入るのは神様の計画です。
	かみさま けいやく ほうこう もくひょう かなら じょうじゅ 神様の契約と方向、目標は必ず成就します。そのために、Remnant はあきらめ ずに続けて祈って待てば良いのです。

かみさま かみさま けいやく ほうこう もくひょう わたし あ い
神様、神様の契約と方向、目標に私が合いますように。生きておられるイエ
ス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

2 (火)	かなら 必ずすること
	ロマ1章16～17節 わたし ふくいん はじ ふくいん ふくいん じん 私は福音を恥としません。福音は、ユダヤ人をはじめギリ シア人にも、信じるすべての人に救いをもたらす神の力です。福音には神の義 けいじ けいじ じんこう はじ じんこう すす ぎ じん じんこう が啓示されていて、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「義人は信仰によっ て生きる」と書いてあるとおりです。
	せいしょ せいしょ のこ もの たんご じゅうよう たんご きろく 聖書には、残りの者という単語は重要な単語として記録されています。Remnant は、残りの者という単語と TCK、CCK、NCK の意味を正しく知りました。そうす れば、正しい祈りをするができます。イエス様は多民族が来て祈る場所もな く、子どもたちの庭もない神殿を見て 憤られました。三つの庭がなくて教会 くず くだい かなら みつ が崩れるこの時代に、Remnant が必ずする三つのことがあります。
	め か 変えることがあります。サタンが12の戦略で私と現場を攻撃してい ます。傷を通して悪魔に仕えるようにだましています。Remnant はサタンのこと を正確に知って、傷を土台に変えましょう。2つ目、見つけることがあります。 パウロとルターが見つけたことを見つめましょう。この人々は、福音がどんなこ とかを正確に知りました。福音の価値と幸せ、その力を事実通り、科学的に見 つけるのです。3つ目、Remnant は福音の力を持って、建てるがあります。 わたし た げんぱ みらい た 私のやぐらを建てて、現場のやぐら、未来のやぐらを建てましよう。これが300% です。
	わたし わたし なに せいかく し こと だ Remnant は、私がこれから何をすべきなのかを正確に知って答えを出しまし ょう。そして、私が今日、この祝福を味わっているのかを必ず確認しまし ょう。 *TCK(Third Culture Kid) : おや くに ぶんか す ちいきぶんか せい 親の国の文化と住んでいる地域文化が結びついた「第三の文化」 で育つ子どものこと。 *CCK(Cross-Cultural Kid) : はんたいがわ ぶんかけん いる 子どものこと。 *NCK(Non-Cultural Kid) : ぶんかけん ぐわい いる 子どものこと。

かみさま ふくいん なか か み ふくいん おくぎ せいかく し あじ
神様、福音の中で変えることを見つけて、福音の奥義を正確に知って味わいま
すように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

3 (水)	がつかくいんふくいんか 3 月学院福音化
使 2 章 17～18 節 神は言われる。終わりの日に、わたしはすべての人にわたしの霊を注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。(17)	
Remnant が実際に祈るとき、完全に脳が生かされます。もし呼吸の中で祈りができるならば、霊的世界が完全に生かされて、御座とつながります。Remnant が心にとどめて始めるべき祈りは何でしょうか。	
1 つ目、Remnant は異邦人の*庭、祈りの庭、癒やしの庭のことを祈りましょう。すると、Remnant の中に主のやぐらが作られます。2 つ目、このやぐらがあれば旅程を進むことができます。キリストの契約を持って神の国を味わう旅程を進み、世界福音化の道しるべを建てるようになります。3 つ目、旅程を進み 10 の信仰の土台を味わいましょう。4 つ目、神様がどこでも生き残ることができる 10 の奥義をくださいました。それを見つけて味わいましょう。5 つ目、5 つの確信を持ちましょう。Remnant を救われた神様が今も Remnant を導かれ、Remnant の祈りに答えておられます。神様は Remnant に耐えることのできない試練は与えられず、わざわざ、地獄の背景、サタンをすべて終わりにしてくださいました。	
Remnant は、神様が今どのように働いておられるのかを確認しましょう。神様がくださった契約を握って味わう祈りの時間を一日に一度でも必ず持ちましょう！	

神様、神様が生きておられることを知って味わう祈りの奥義を持ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2025. 02. 22. 核心訓練

4 (木)	まさにこの日に
出 12 章 43～51 節 まさにこの日に、主はイスラエルの子らを、軍団ごとにエジプトの地から導き出された。(51)	
Remnant は「その日」の答えを受けましょう。神様が血のいけにえの契約によって、エジプトに奴隷になったイスラエルの子孫を解放されました。この日を過越祭と言います。イスラエルは今も過越祭を記念する行事を行っています。これは持続のためなのです。何を持続するのでしょうか。	
1 つ目、すべての運命を変える過越祭の契約です。この契約は神様が最初からくださいました。創世記 3 章 15 節の女の子孫、6 章 14 節の箱舟、出エジプト記 3 章 18 節の血のいけにえの契約です。ただ福音の過越祭の契約だけで、すべての運命を変えることができます。これを忘れないようにしましょう。2 つ目、だれも止めることができない神様の力を刻印しましょう。Remnant は本当に礼拝に成功してください。日曜には本当に礼拝に集中、祈りに集中しましょう。すると、神様のみことばが働くのが見えるようになります。それによって、一週間を生きるのです。3 つ目、これを次世代と全世界に伝えましょう。キリストの血によって暗闇から出た過越祭、聖霊が臨む五旬節、御座の背景である仮庵祭の契約を次世代に伝えましょう。すると、次世代が世界に勝つことができます。	
Remnant は過越祭のキリストの契約を忘れないように、毎日祈りで味わって記念しましょう。	

神様、毎日私が過越祭のキリストの契約を忘れずに記念することができますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2025. 02. 23. 1 部

5 (金)	<div>しゅ</div> <div>主があなたがたのために戦われるのだ</div> <div>たたか</div>
	<div>出 14 章 1～14 節</div> <div>モーセは民に言った。「恐れてはならない。しっかり立って、今日あなたがたのために行われる主の救いを見なさい。あなたがたは、今日見ているエジプト人をもはや永久に見ることはない。主があなたがたのために戦われるのだ。あなたがたは、ただ黙っていなさい。」 (13-14)</div> <div>かみさま しゅつ たみ こうかい まえ みちび</div> <div>神様が 出 エジプトしたイスラエルの民を、紅海の前に導かれました。とても 難</div> <div>じようきよう み</div> <div>しい 状 況 のように見えたのですが、事実は、神様が本当のことを与えようと、</div> <div>しゅ おこ</div> <div>そのようにされたのです。この事実をモーセは知っていました。それゆえ、黙っ</div> <div>かくしん</div> <div>て、主が行なわれる救いを見なさいと言ったのです。モーセはどのようにこれを</div> <div>確信することができたのでしょうか。</div> <div>1 つ目、神様の契約は変わりません。出 エジプトとカナン入 国は神様の絶対</div> <div>けいかく かみさま けいやく</div> <div>計画です。神様は契約をあらかじめビジョンとして与えてくださいました。ホレ</div> <div>さん よ</div> <div>ブ山で呼ばれたとき、カナンの地を与えると言われました。2 つ目、神様の 力</div> <div>たいけん</div> <div>を体験しなければならぬからです。前には紅海があり、後ろにはエジプト軍隊</div> <div>お じようきよう かみさま ゆる ほろ かみさま</div> <div>が追いかけてくる 状 況 は、神様が許されたのです。エジプトは滅びで神様を</div> <div>たいけん</div> <div>体験したのですが、イスラエルは答えて体験しました。3 つ目、未来に対する確信</div> <div>せいかい</div> <div>です。これから荒野を過ぎてカナンを征服しに行かなければなりません。荒野で</div> <div>かみさま ちから</div> <div>神様の 力 によって、すべての準備をすべきです。その準備の鍵が幕屋です。そ</div> <div>ただ しんでんじゅんび</div> <div>れゆえ、Remnant は正しく神殿準備をするのです。</div> <div>きよう ぜったいふかのう み じけん かみさま</div> <div>Remnant は今日、絶対不可能に見える事件にあうかもしれません。そのとき、神様</div> <div>しん しんこう も かみさま はたら</div> <div>を信じる信仰を持って、神様の 働 きを体験しましょう。</div> <div>かみさま かみさま</div> <div>神様、神様がなされる救いを見る今日になりますように。生きておられるイエ</div> <div>す・キリストの御名によってお祈りします。アーメン</div>

6 (土)	<div>さんび</div> <div>モーセとミリアムの賛美</div>
	<div>出 15 章 19～21 節</div> <div>ミリアムは人々に応えて歌った。「主に向かって歌え。主はご</div> <div>いこう きわ あらわ うま の て うみ なか な こ</div> <div>威光を極みまで 現 され、馬と乗り手を海の中に投げ込まれた。」 (21)</div> <div>さんび ほんどう じゅうよう さんび</div> <div>賛美は、本当にとっても 重 要です。賛美がないならば、礼拝は完全に暗闇になって</div> <div>かなら さんび</div> <div>しまいます。Remnant は必 ず賛美するとき起こることを知しましょう。</div> <div>1 つ目、賛美するとき、御座の祝 福が臨んで、神様に栄光をささげるようになります</div> <div>しへん さんぶん いち</div> <div>ます。詩篇の三分の一はダビデの詩と賛美です。パウロは監獄に閉じ込められた</div> <div>かみさま れいはい さんび</div> <div>ときも、神様に礼拝と賛美をささげました。出 エジプト記15 章には、モーセと</div> <div>さんび</div> <div>ミリアムの賛美が出てきます。彼らが賛美したとき、御座が動いて、神の国が成</div> <div>た はたら きが</div> <div>り立つ 働 きが起こりました。2 つ目、暗闇が砕かれて癒やしが起こります。それ</div> <div>ほろほう</div> <div>だけではありません。賛美は、神様の 力 をほかの人と次世代に伝える 最 も良い</div> <div>め かみさま さんび かいふく さんび</div> <div>方法です。3 つ目、神様は賛美を回復した人と 教 会 を用いられました。ダビデの</div> <div>ねが しんでん つく</div> <div>願いは神殿を作って、数万人の聖歌隊が主を賛美することでした。神様はその多</div> <div>おう なか</div> <div>くの王の中で、ダビデを用いられました。賛美と礼拝が死んでヨーロッパ 教 会 と</div> <div>せいかい</div> <div>世界 教 会 が門を閉ざしていつています。Remnant はサタンに奪われてしまった</div> <div>さんび いの かいふく</div> <div>賛美を祈りで回復しましょう。</div> <div>いの さんび</div> <div>祈りと賛美が Remnant に 最 も 重 要な 力 です。今日、賛美と祈りの深いところに</div> <div>はい</div> <div>入りましょう。</div> <div>かみさま いの さんび かいふく</div> <div>神様、祈りと賛美が回復しますように。生きておられるイエス・キリストの御名</div> <div>さんび いの かいふく</div> <div>によってお祈りします。アーメン</div>